■第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料の算定方法

介護保険料は、ご自身の前年中の所得等及びご自身・世帯員の現年度の市民税課税状況により、 15段階に区分されます(介護保険法第129条、同法施行令第39条、市介護保険条例第3条)。

基準額 年額 63,864円(令和6年度~令和8年度)

令和6年度~令和8年度(第9期計画)の保険料区分

	〒和6年度~〒和8年度	(分) 5 初 日 四 .	の保険科区方
所得段階	対 象 者	割合	年間保険料額
第1段階	生活保護または老齢福祉年金を受給している方 世帯全員が市民税非課税で本人の公的年金等収入額 と合計所得金額の合計が80万9千円以下の方	基準額 × 0.25	15, 900円
第2段階	世帯全員が市民税非課税で本人の公的年金等収入額 と合計所得金額の合計が80万9千円を超えて120万円 以下の方	基準額 × 0.37	23, 600円
第3段階	世帯全員が市民税非課税で本人の公的年金等収入額 と合計所得金額の合計が 120 万円を超える方	基準額 × 0.685	43, 700円
第4段階	本人が市民税非課税(世帯に市民税課税者がいる) で本人の公的年金等収入額と合計所得金額の合計が 80万9千円以下の方	基準額 × 0.88	56, 200円
第5段階	本人が市民税非課税(世帯に市民税課税者がいる) で本人の公的年金等収入額と合計所得金額の合計が 80万9千円を超える方	基準額	63, 800円
第6段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 120 万円未満の 方	基準額 × 1.1	70, 200円
第7段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 120 万円以上 210 万円未満の方	基準額 × 1.25	79, 800円
第8段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 210 万円以上 320 万円未満の方	基準額 × 1.4	89, 400円
第9段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 320 万円以上 420 万円未満の方	基準額 × 1.55	98, 900円
第10段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 420 万円以上 520 万円未満の方	基準額 × 1.9	121, 300円
第11段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 520 万円以上 620 万円未満の方	基準額 × 2.1	134, 100円
第12段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 620 万円以上 720 万円未満の方	基準額 × 2.3	146, 800円
第13段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 720 万円以上 820 万円未満の方	基準額 × 2.4	153, 200円
第14段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 820 万円以上 1,000 万円未満の方	基準額 × 2.5	159, 600円
第15段階	本人が市民税課税で合計所得金額が 1,000 万円以上の 方	基準額 × 2.6	166,000円

※介護保険法施行令の一部改正により、令和6年度は80万9千円を80万と読み替えて算定します。

- 第1~3段階の方は、公費により保険料額が軽減されています。
- 第1~5段階における合計所得金額に給与所得が含まれている場合には、当該給与所得の金額(所得金額調整控除の適用がある場合には、適用前の金額)から10万円を控除します(控除後の金額が0円を下回る場合には0円とします)。